

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 閉塞性動脈硬化症の術後下肢収縮期下肢血圧が臨床転機に与える影響の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 助教・相川博音

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院 循環器では、閉塞性動脈硬化症の治療後の臨床的問題点の究明を目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、閉塞性動脈硬化症の治療予後改善につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(医学部／東邦大学医療センター大森病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2019年1月～2022年8月までに東邦大学医療センター大森病院

循環器内科において、下肢閉塞性動脈硬化症に対しカテーテル治療を行った患者様

方 法:後ろ向きコホート研究をします。(診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。)

【研究に用いられる試料・情報】

情報:年齢・性別・Body Mass Index、既往症、血液検査所見や Ankle Brachial Index などの検査所見、診療の経過などの情報(個人を特定されるような情報の使用はありません)

【外部への試料・情報の提供】

外部への試料・情報の提供はございません

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 循環器内科

職位・氏名 助教・相川博音

電話 03-3762-4151 内線 6545